

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	マーケティング戦略	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	高橋 有弥		
実務経験 教員紹介	消費財メーカーにおけるマーケティング		

講義概要
本講義ではマーケティング戦略について事例を用いて学び、その活動の意味を理解していくと同時に、マーケティング戦略の立案方法についても学んでいく。そのため、立案のための分析方法などについても理解を深めていく。また、マーケティングにおけるブランドの重要性についての理解も深めていく。
達成目標
マーケティング戦略の必要性を理解すると共に、戦略の立案方法と自分なりのマーケティングの定義を持てるようになることを達成目標としている。
学修成果
市場分析を行い、ブランド構築を目的とした基本的なマーケティング戦略の立案ができるスキルを身に付けることを学修成果としている。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	マーケティング戦略の事例を調べる
	授業計画	マーケティングとは？ STP 分析、マーケティングミックス		授業計画	マーケットシェア戦略とは？
	事後学習	マーケティングの復習		事後学習	マーケットシェア戦略の復習
2	事前学習	ビジネスの戦略について調べる	10	事前学習	ブランドの重要性について調べる
	授業計画	戦略・戦術について 経営戦略とマーケティング戦略		授業計画	ブランド戦略とは？①
	事後学習	戦略について復習		事後学習	4P とブランドの関係を復習
3	事前学習	PDCA サイクルについて調べる	11	事前学習	ブランディングについて調べる
	授業計画	戦略立案と PDCA サイクル		授業計画	ブランド戦略とは？②
	事後学習	戦略立案方法の復習		事後学習	ブランドロイヤリティについて復習
4	事前学習	SWOT 分析の復習	12	事前学習	ラグジュアリー市場について調べる
	授業計画	戦略立案に必要な分析① SWOT 分析		授業計画	ラグジュアリー戦略とは？①
	事後学習	SWOT 分析の復習		事後学習	ラグジュアリー戦略の復習
5	事前学習	PEST 分析について調べる	13	事前学習	ルイヴィトンについて調べる
	授業計画	戦略立案に必要な分析② PEST 分析・5つの競争要因他		授業計画	ラグジュアリー戦略とは？②
	事後学習	学んだ分析方法の復習		事後学習	3 大世界高級ブランドの復習
6	事前学習	PPM について調べる	14	事前学習	これまでの講義ノートの整理
	授業計画	PPM とは？ BCG の PPM について		授業計画	講義のまとめ（前期試験前の振り返り）
	事後学習	BCG の PPM の復習		事後学習	期末試験準備
7	事前学習	企業の成長戦略について調べる	15	事前学習	期末試験準備
	授業計画	成長戦略とは？		授業計画	期末試験
	事後学習	多角化戦略について復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	事業領域について調べる			
	授業計画	事業領域（ドメイン）とは？			
	事後学習	ドメインの復習			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：40% <（課題）>：20%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	経営戦略	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	高橋 雅巳		
実務経験 教員紹介	証券会社におけるコンサルティング営業及び社会人を対象としたファイナンシャルプランナー資格取得講座の運営		

講義概要
「経営戦略」とは「企業が継続的、長期的に成長するための戦略」であり、企業を中心となる考え方であり、講義を通じて、経営戦略を構成する要素を学び、戦略的な視点から企業を見る力を身につけます。また、戦略策定に用いられるフレームワークを理解することでその策定に至るプロセスを学びます。
達成目標
経営戦略を策定する際に必要な様々なフレームワークを理解し、実際の企業がどのような戦略を取っているか、また経営戦略のトレンドを理解することを目標とします。
学修成果
企業の経営戦略のトレンドや、成功している企業の実際の経営戦略を学ぶことで、自らが経営戦略を策定するスキルや、就活時の企業研究に必要なスキルが身につきます。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	企業経営の基本的な考え方、理念、ビジョン、ミッション		授業計画	競争戦略③ポーターの競争戦略：コスト・リーダーシップ戦略
	事後学習	受講後のノート整理		事後学習	講義ノート整理
2	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	10	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	経営戦略の基本：戦略と戦術の違い、経営戦略の3つの分類		授業計画	競争戦略④ポーターの競争戦略：集中戦略（ニッチ戦略）
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
3	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	11	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	成長戦略①アンゾフの成長ベクトル理論とその他の企業戦略		授業計画	競争戦略⑤ブルーオーシャン戦略の概要と事例
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
4	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	12	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	成長戦略②多角化戦略とシナジー効果について		授業計画	その他の経営戦略①機能別戦略の基本と概要
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
5	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	13	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	成長戦略③PLC（プロダクト・ライフサイクル）		授業計画	その他の経営戦略②生産戦略の基本とトヨタ自動車の生産戦略
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
6	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	14	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	成長戦略④PPM（プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント）		授業計画	その他の経営戦略③イノベーション理論の基本
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
7	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	15	事前学習	定期試験受験のための総復習
	授業計画	競争戦略①マイケル・ポーターの競争戦略理論の基本		授業計画	定期試験実施
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読			
	授業計画	競争戦略②ポーターの競争戦略：差別化戦略			
	事後学習	講義ノート整理			

評価方法 出席状況：25% 定期試験：50% <（課題・小テスト）>：25%

教科書 著者名 講義において適宜資料プリントを配布する

タイトル

出版社

参考書

著者名

タイトル

出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	組織論 I	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	福田 幸俊		
実務経験 教員紹介	現役の経営コンサルタントとして、企業の業績改善、職務変更、新規採用などの支援を行っている。		

講義概要
組織論の歴史から官僚制および一般企業を例として挙げつつ、組織構造の長短所を理解し、理論的な考えの元に行ける組織改革の仕方を学ぶ。同時に組織論に留まらない、社会科学的思考や経営全体、経営系の他の学問との関連性を理解し、広い視野での改革を可能とする。
達成目標
組織の構造改善のために注目すべき箇所・方法を理解する。後半はキャリア形成と組織文化について学び、組織論Ⅱで実施する実際の企業への組織改善提案となる基礎を身に着ける
学修成果
社会科学的思考の元に、組織構造における改革の重要なポイントの抽出および、改革手段の具体的内容が提案できるようにする。適正な組織をイメージでき組織図を作成できるようになる

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	ステークホルダーとは何か考える
	授業計画	自己紹介、組織論の分類（経営組織論と組織行動論）		授業計画	利害者パワーの種類、強弱、対抗策
	事後学習	一人の組織は存在するか考える		事後学習	対抗策を実際の社会例に当てはめる
2	事前学習	組織の成功例を探す	10	事前学習	ダーウィンの進化論を学ぶ
	授業計画	組織の目的、組織とのかかわり、企業において組織を見ることの重要性		授業計画	個体群生態学モデルと自然淘汰、組織的な対策
	事後学習	組織例として、町のパン屋を見る		事後学習	スペシャリストの限界
3	事前学習	自国の役所の長短所を考える	11	事前学習	スタッフとは何か
	授業計画	組織論の歴史と近代官僚制の特色および官僚制の逆機能		授業計画	組織図の作り方（組織図を作る）、ラインとスタッフの違い
	事後学習	身近にある階層を考える		事後学習	作った組織図の見直し
4	事前学習	仮設思考とは何か調べる	12	事前学習	組織はなぜ大きくなるか考える
	授業計画	組織の三要素、合理性の限界、経営陣モデルと経済人モデル		授業計画	パーキンソンの法則、組織の肥大化と硬直化
	事後学習	VUCA と合理性の限界の関係		事後学習	適正な組織の大きさを考える
5	事前学習	MECE の重要性を知る	13	事前学習	富士フィルム工業を調べる
	授業計画	誘因と貢献の関係性を理解する。組織の境界		授業計画	ドメイン、経営戦略、組織・人事戦略の位置づけ
	事後学習	排他的組織の短所を調べる		事後学習	環境変化への具体例
6	事前学習	コストの種類を調べる	14	事前学習	日産自動車(株)の立て直し経緯
	授業計画	取引コストアプローチと、ゲーム理論（囚人のジレンマ）		授業計画	会社組織の代表例（機能別組織、事業別組織、マトリックス組織他）
	事後学習	囚人のジレンマの解決法を考える		事後学習	マトリックス組織の問題点
7	事前学習	VUCA の内容確認	15	事前学習	前期授業の復習
	授業計画	VUCA への具体的対応方法とスラックの活用		授業計画	前期試験および、講評。試験問題を特に当たっての思考方法の整理
	事後学習	経営合理化の短所を考える		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	今までの授業の復習			
	授業計画	これまでの授業の中間理解度確認（テスト）と解答解説			
	事後学習	解答の再理解			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：70%

教科書 著者名 なし：講師が都度準備したプリントを元に授業を行う

参考書 著者名 なし
タイトル
出版社
著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	組織論Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	福田 幸俊		
実務経験 教員紹介	現役の経営コンサルタントとして、企業の業績改善、職務変更、新規採用などの支援を行っている。		

講義概要
日本固有の組織的特色および、組織行動論（心理的側面、組織運用）について思考方法、モチベーション、リーダーシップなど多角的な見方を見に付ける。組織行動論上、非営利組織独特の改革のポイントを理解し、改善提案することが理解できる。
達成目標
組織における心理的・運用的側面における課題と抽出を行う。組織論Ⅰで学んだ組織構造と合わせ、総合的な実際の企業への組織改善提案となる基礎を身に着ける
学修成果
社会科学的思考の元に、組織行動における改革の重要なポイントの抽出および、組織構造と行動の両面の視野を持ちながら、具体的な改善提案ができる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	就職予定先の組織図を書き出す
	授業計画	ピッグス湾事件を例としてグループシンクと、意思決定デザイン		授業計画	日本系企業の組織階層、意識の特色とティール理論
	事後学習	ファシリテーションの重要性		事後学習	経営者と管理者の違い
2	事前学習	Morale と Moral の違い	10	事前学習	組織内におけるパワー
	授業計画	人事戦略の採用・配置、教育、評価、報酬、リテンションの関係性		授業計画	コンフリクトの発生要因と、その効能。解消方法とマネジメント
	事後学習	自らの就職希望先企業を研究する		事後学習	日本特異のコンフリクト解消方法
3	事前学習	企業の評価とは何か	11	事前学習	なぜ組織改革が必要か考える
	授業計画	人事評価制度（目標管理制度と人事考課制度）評価項目		授業計画	マッキンゼーの7S と完全な組織学習サイクル
	事後学習	失敗した人事評価制度の例を挙げる		事後学習	低次学習と高次学習
4	事前学習	重電業界の企業について調べる	12	事前学習	ゆでがえる現象
	授業計画	重電業界を例として、企業文化とその形成経緯を知る。		授業計画	不完全な組織学習サイクル、サンクコストと他責主義
	事後学習	就職希望先の企業文化を調べる		事後学習	インクリメンタルな改革の重要性
5	事前学習	モチベーションとは何か	13	事前学習	グレシャムの法則
	授業計画	モチベーションに関する各理論の説明（マズローの欲求段階モデル他）		授業計画	スラックとプランニングにおけるグレシャムの法則。組織の戦略的変革
	事後学習	自らのモチベーションを認識する		事後学習	Face to face の重要性
6	事前学習	カリスマとは何か調べる	14	事前学習	ヒューマンサービス組織とは何か
	授業計画	企業におけるリーダーシップにおける先行理論の紹介と、カリスマの種類		授業計画	公的セクターとヒューマンサービス、ボランティア組織の特色
	事後学習	カリスマの危険性を調べる		事後学習	特色を組織の三要素で見直す
7	事前学習	企業の成長モデル（PLC）	15	事前学習	後期授業の復習
	授業計画	企業の発展段階とリーダーシップの変わり方		授業計画	後期試験と解答解説、後期集中授業への諸注意
	事後学習	国策の変更例を調べる		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	今までの授業の復習			
	授業計画	これまでの授業の中間理解度確認（テスト）と解答解説			
	事後学習	解答の再理解			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：70%
 教科書 著者名 なし：講師が都度準備したプリントを元に授業を行う
 タイトル
 出版社
 参考書 著者名 なし
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	消費者行動論	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	高橋 有弥		
実務経験 教員紹介	消費財メーカーにおけるマーケティング		

講義概要
消費者が商品やサービスをいかにして選択し、購買行動をとるのか。企業は消費者の行動を理解し、スピーディな対応が求められています。本講義では、消費者の購買行動を体感的に理解するために、消費者心理をはじめ最新の新聞やビジネス誌の記事を中心に、必要な基礎知識も合わせて学んでいきます。
達成目標
消費者心理を理解することを目標とし、授業を通じて消費者の行動パターンを先読みするための先見性と創造力を身に付け、消費者行動への対応方法についても学んでいきます。
学修成果
消費者心理を理解し、消費者の行動パターンが先読みできる力を身に付け、即戦力として活躍できるスキルを身に付ける。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	自己イメージについて調べる
	授業計画	マーケティング復習① マーケティングミックス		授業計画	オピニオンリーダーについて② ～個人的要因・心理的要因～
	事後学習	マーケティングミックス復習		事後学習	自己イメージについて復習
2	事前学習	4P の機能について調べる	10	事前学習	購買行動と色の関係について調べる
	授業計画	マーケティング復習② 4P の機能とは？マズローの欲求 5 段階説とは？		授業計画	「消費者の 5 段階プロセス」と「意思決定プロセス」について
	事後学習	マズローの欲求 5 段階説復習		事後学習	消費者の行動プロセスについて復習
3	事前学習	STP 分析について調べる	11	事前学習	購買行動と色の関係について調べる
	授業計画	マーケティング復習③マス・セグメンテーション・ニッチマーケティング		授業計画	色や形にときめく消費者心理①
	事後学習	セグメンテーション復習		事後学習	購買行動と色の関係について復習
4	事前学習	ターゲティング・ポジショニング	12	事前学習	選択基準について調べる
	授業計画	マーケティング復習④ターゲティング・ポジショニングとは？		授業計画	色や形にときめく消費者心理②
	事後学習	STP 分析復習		事後学習	選択基準について復習
5	事前学習	消費者心理について調べる	13	事前学習	異文化と価値観について調べる
	授業計画	消費者理解の重要性について プロダクト・アウト&インについて		授業計画	日本の消費者と米国の消費者の比較
	事後学習	消費者心理の重要性について復習		事後学習	米国の消費者行動について復習
6	事前学習	「衝動買い」について調べる	14	事前学習	これまでの講義ノートの整理
	授業計画	衝動買いとは？買い物かごの「力」とは？		授業計画	講義のまとめ（前期試験前の振り返り）
	事後学習	買い物かごの重要性について復習		事後学習	期末試験準備
7	事前学習	世代と価値観について調べる	15	事前学習	期末試験準備
	授業計画	ライフスタイル分析～世代によって異なる消費者行動～		授業計画	期末試験
	事後学習	異なる世代の消費行動について復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	購買決定に影響を与える人とは？			
	授業計画	オピニオンリーダーについて① ～社会的要因・文化的要因～			
	事後学習	準拠集団について復習			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：40% <（課題）>：20%

教科書

著者名
タイトル

出版社

参考書

著者名

タイトル

出版社

パコ・アンダーヒル

「ショッピングの科学」

ハヤカワ・ノンフィクション文庫

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネスプレゼンテーション I	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
ビジネスプレゼンテーションスキルを身に付けるために、基本の動作や基本フォーマットからの資料の作り方を学び、実践練習に向けての基礎を身に付ける。また、日本国内の地域性やグローバル企業などについて学び、それぞれの問題点や解決策を話し合い、発表の場を設ける。
達成目標
ビジネスプレゼンテーションコンテストに向けての発表基礎力を身に付ける。また、自ら問題点の発見、解決策の提示を行い、より良い改善策が実行できるようなスキルを身に付ける。
学修成果
プレゼン発表を行うことで、面接の際に自己分析を行い、自分の能力を最大限に生かした面接を行うことができる。また、企業に入ってから自分の意見をプレゼンできるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	プレゼンテーションの基本的なコツを身に付ける①		授業計画	相手に理解してもらう話し方・共感力を学ぶ
	事後学習	授業の復習		事後学習	レポート提出②
2	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	10	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	プレゼンテーションの基本的なコツを身に付ける②		授業計画	日本の地域研究からのプレゼンテーション①
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	授業内容をプリントを見て復習
3	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	11	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	プレゼンテーションの基本構成を身に付ける①		授業計画	日本の地域研究からのプレゼンテーション②
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	授業内容をプリントを見て復習
4	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	12	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	プレゼンテーションの基本構成を身に付ける②		授業計画	日本の地域研究からのプレゼンテーション③
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	授業内容をプリントを見て復習
5	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	13	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	プレゼンテーション資料の作り方を身に付ける①		授業計画	日本の地域研究からのプレゼンテーション④
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	授業内容をプリントを見て復習
6	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	14	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	プレゼンテーション資料の作り方を身に付ける②		授業計画	日本の地域研究からのプレゼンテーション⑤
	事後学習	レポート提出①		事後学習	レポート提出③
7	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	15	事前学習	テスト勉強
	授業計画	「話し上手は聞き上手」 ～相手にきちんと伝えるために～		授業計画	定期試験
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	事前配布資料に目を通しておく			
	授業計画	「納得」の提示 ～「Yes」を言ってもらうためには～			
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（授業態度）>：30%

教科書 著者名
タイトル 随時配布
出版社
参考書 著者名
タイトル 特になし
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネスプレゼンテーションⅡ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
前期に学んだビジネスプレゼンテーションⅠの応用。テーマに沿ってケーススタディを学び、グループで話し合いを設け、プレゼンテーションを作成し、発表する。その中で、社会に出た時に必要なコミュニケーション力や、相手を納得させるための論理的な発言など、高度なテクニックを学ぶ。
達成目標
グループで討議した内容をまとめ、資料を用いながら相手を納得させるためのプレゼンテーション能力を養う。また、資料を使い、その資料からわかることを読み取り、自分の知識として身に付けていく。
学修成果
プレゼン発表を行うことで、面接の際に自己分析を行い、自分の能力を最大限に生かした面接を行うことができる。また、企業に入ってから自分の意見をプレゼンできるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	グループで事前打ち合わせ
	授業計画	オリエンテーション・ケーススタディ①		授業計画	プレゼンテーション準備③
	事後学習	レポート提出①		事後学習	PP 資料作成③
2	事前学習	グループで事前打ち合わせ	10	事前学習	グループで事前打ち合わせ
	授業計画	ケーススタディ②		授業計画	プレゼンテーション準備④
	事後学習	レポート提出②		事後学習	PP 資料作成④
3	事前学習	グループで事前打ち合わせ	11	事前学習	グループで事前打ち合わせ
	授業計画	ケーススタディ③		授業計画	プレゼンテーション準備⑤
	事後学習	レポート提出③		事後学習	PP 資料作成⑤
4	事前学習	グループで事前打ち合わせ	12	事前学習	グループで事前打ち合わせ
	授業計画	ケーススタディ④		授業計画	プレゼンテーション発表①
	事後学習	レポート提出④		事後学習	PP 資料作成
5	事前学習	グループで事前打ち合わせ	13	事前学習	グループで事前打ち合わせ
	授業計画	ケーススタディ⑤		授業計画	プレゼンテーション発表②
	事後学習	レポート提出⑤		事後学習	PP 資料作成
6	事前学習	グループで事前打ち合わせ	14	事前学習	今までの資料の確認
	授業計画	ケーススタディ⑥		授業計画	試験事前対策
	事後学習	レポート提出⑥		事後学習	今までの資料の確認
7	事前学習	グループで事前打ち合わせ	15	事前学習	試験準備
	授業計画	プレゼンテーション準備①		授業計画	定期試験
	事後学習	PP 資料作成①		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	グループで事前打ち合わせ			
	授業計画	プレゼンテーション準備②			
	事後学習	PP 資料作成②			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（プレゼン発表）>：30%

教科書 著者名
タイトル 資料を随時配布
出版社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	経営シミュレーションⅠ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	高橋 雅巳		
実務経験 教員紹介	証券会社におけるコンサルティング営業及び社会人を対象としたファイナンシャルプランナー資格取得講座の運営		

講義概要
本講義では、1 年生で学んだ経営、マーケティング、財務関連知識及び 2 年生で学んだ経営戦略、組織論などの知識を活かし、グループワーク演習を通じて企業経営のシミュレーションを行います。その中で、企業における意思決定能力やデータ分析能力の向上を図ります。
達成目標
意思決定能力、データ分析能力、問題発見・解決能力を習得します。特に内部環境の変化と経営上の問題点についての分析力を高め、実践的な意思決定方法の習得を目標とします。
学修成果
ビジネスに必要な意思決定能力、データ分析能力、問題発見・解決能力を習得することで、将来ビジネスに携わるようになったときに直面する様々な場面における対応力が身につきます。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回までの進捗状況確認
	授業計画	経営シミュレーション講義の概要説明、「BG21」ルール説明		授業計画	本演習（初級編）、第 3 期 結果分析 第 4 期 仕入・販売（意思決定）
	事後学習	BG の設定課題の通読		事後学習	data 入力確認作業
2	事前学習	前回までの進捗状況確認	10	事前学習	前回までの進捗状況確認
	授業計画	練習（初級編）仕入 販売シミュレーション（意思決定）		授業計画	本演習（初級編） 第 4 期 結果分析 通期分析
	事後学習	data 入力確認作業		事後学習	data 入力確認作業
3	事前学習	前回までの進捗状況確認	11	事前学習	前回までの進捗状況確認
	授業計画	練習（初級編）第 1 期 結果分析 第 2 期 仕入・販売（意思決定）		授業計画	本演習（初級編） 通期 最終報告レポート作成
	事後学習	data 入力確認作業		事後学習	data 入力確認作業
4	事前学習	前回までの進捗状況確認	12	事前学習	BG の結果の整理と data 確認
	授業計画	練習（初級編）第 2 期 結果分析 問題点の発見と解決策		授業計画	結果報告演習（初級編） チームプレゼンテーション準備①
	事後学習	data 入力確認作業		事後学習	プレゼン担当部分の個人練習
5	事前学習	前回までの進捗状況確認	13	事前学習	プレゼン担当部分の個人練習
	授業計画	本演習（初級編）第 1 期 仕入・販売シミュレーション（意思決定）		授業計画	結果報告演習（初級編） チームプレゼンテーション準備②
	事後学習	data 入力確認作業		事後学習	プレゼン担当部分の個人練習
6	事前学習	前回までの進捗状況確認	14	事前学習	プレゼン担当部分の個人練習
	授業計画	本演習（初級編）第 1 期 結果分析 第 2 期 仕入・販売（意思決定）		授業計画	結果報告演習（初級編） チームプレゼンテーション 本発表
	事後学習	data 入力確認作業		事後学習	プレゼン自己評価と期末試験対策
7	事前学習	前回までの進捗状況確認	15	事前学習	定期試験受験のための総復習
	授業計画	本演習（初級編）第 2 期 結果分析 中間報告レポート作成		授業計画	定期試験実施
	事後学習	data 入力確認作業		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回までの進捗状況確認			
	授業計画	本演習（初級編） 第 3 期 仕入・販売（意思決定）			
	事後学習	data 入力確認作業			

評価方法 出席状況：25% 定期試験：50% <（課題・小テスト）>：25%

教科書 著者名 講義において適宜資料プリントを配布する

タイトル

出版社

参考書

著者名 野々山 隆幸

タイトル

出版社

ビジネスゲーム演習～意思決定能力・データ分析能力・プレゼンテーション能力を育てる
ピアソンエドゥケーション

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	経営シミュレーションⅡ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	町 隆美		
実務経験 教員紹介	印刷会社の営業		

講義概要
経営をシミュレーションする最も効果的なものに、ケーススタディがあります。本講義は、ハーバードビジネススクールのケースを使用し、意思決定について経験していきます。テキストを「GODIVA JAPAN」とし、2 年間学んできたビジネス知識を活用し、意思決定していきます。
達成目標
企業経営者として、意思決定ができるようになる。その際に必要なビジネススキルを習得する。
学修成果
経営学・財務・経済学・組織論・マーケティングなど 2 年間学んできた知識を活用し、課題ケースの状況に陥った時、自分自身が意思決定できるようになる

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	ケース文章を読む
	授業計画	ケーススタディとは何か。ケーススタディの重要性について		授業計画	日本における GOVIDA 問題発見
	事後学習	復習		事後学習	ビジネスツールの復習
2	事前学習	ケース文章を読む	10	事前学習	ケース文章を読む
	授業計画	ケース「GODIVA JAPAN」の読み合わせ ①日本語の語彙を確認		授業計画	問題についてレポートにまとめる
	事後学習	新しい言葉を復習しておく		事後学習	もう一度ケースを読む
3	事前学習	ケース文章を読む	11	事前学習	ケース文章を読む
	授業計画	ケース「GODIVA JAPAN」の読み合わせ ②日本語の語彙を確認		授業計画	意思決定に向けてのグループディスカッション①
	事後学習	新しい言葉を復習しておく		事後学習	グループディスカッションの復習
4	事前学習	ケース文章を読む	12	事前学習	ケース文章を読む
	授業計画	ケース「GODIVA JAPAN」の読み合わせ ③日本語の語彙を確認		授業計画	意思決定に向けてのグループディスカッション②
	事後学習	新しい言葉を復習しておく		事後学習	グループディスカッションの復習
5	事前学習	ケース文章を読む	13	事前学習	特になし
	授業計画	GOVIDA の歴史について		授業計画	プレゼン準備（意思決定の発表）
	事後学習	歴史について復習		事後学習	プレゼンに備える
6	事前学習	ケース文章を読む	14	事前学習	プレゼン準備
	授業計画	日本における GOVIDA 現状分析 (SWOT, PEST)		授業計画	グループでのプレゼンテーション
	事後学習	ビジネスツールの復習		事後学習	プレゼンの内容を復習
7	事前学習	ケース文章を読む	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	日本における GOVIDA 現状分析 (3C,)		授業計画	定期試験
	事後学習	ビジネスツールの復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	ケース文章を読む			
	授業計画	日本における GOVIDA 現状分析 (7S モデル)			
	事後学習	ビジネスツールの復習			

評価方法	出席状況：30% 定期試験：40% <（小テスト）>：30%
教科書	著者名 Rohit Deshpande, Esel Cekin, & Akiko Kanno, タイトル Godiva Japan: Think Local,, Scale Global 日本語訳 出版社 Feb 12, 2018 (Harvard Business School 9-517-056)
参考書	著者名 タイトル 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	卒業演習 I	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
日本の地方での問題点や地方ビジネスをテーマにした講義を行う。近年、地方では少子高齢問題や地方格差など、様々な問題点を抱えている。これら点を解決するために、政府は「地方創生」を掲げ、解決に取り組んできた。地方ではどのようなことが行われているか、ケーススタディを用いて理解を深める。
達成目標
日本の地方の問題点を理解し、どのようなビジネスが行われているかを注意深く見る。また、企業や自治体の取り組みを見ることで理解を深めたうえで、自らの就職に役立てる。
学修成果
日本全体におけるこれからの問題点と今後の解決策を自ら提示できるようになる。その結果、日本のことをしっかり理解し、視野を広げることができるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	ガイダンス 日本の中央と地方のちがい		授業計画	地方で働くということ 都市圏と地方での仕事・生活のちがい
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
2	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	10	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	日本の地方の問題点①		授業計画	ケーススタディ① 千葉県旭市の取り組み
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
3	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	11	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	日本の地方の問題点②		授業計画	ケーススタディ② 山形県鶴岡市の取り組み
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
4	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	12	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	日本の地方の問題点③		授業計画	ケーススタディ③ 福島県いわき市の取り組み
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
5	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	13	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	地方創生とは？/地方創生が必要な理由		授業計画	ケーススタディ④ 徳島県神山町の取り組み
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
6	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	14	事前学習	今までの復習
	授業計画	地方創生事業①（交付金・政府機関の 地方移転）		授業計画	テスト対策
	事後学習	授業の復習		事後学習	今までの復習
7	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	15	事前学習	今までの復習
	授業計画	地方創生事業②（情報・人材支援）		授業計画	定期試験
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	事前配布資料に目を通しておく			
	授業計画	地方創生事業③（地域再生・計画）			
	事後学習	授業の復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（課題・小テスト）>：30%

教科書 著者名
タイトル 資料を随時配布

参考書 著者名
タイトル 特になし
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	卒業演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
コーポレートガバナンスの重要性が高まる昨今において、組織の一員として私たちがどうあるべきかを考え、意識すべき内容を扱う。また、事例を紹介し、ガバナンス不全が企業へ与える影響について学び、コーポレートガバナンスがどのようなものか、基本をしっかりと学ぶ。
達成目標
コーポレートガバナンスの理解及び、企業人として、従業員として働くにあたり必要なコーポレートガバナンスの重要性を理解する。
学修成果
企業統治を身に付け、企業において求められている社会的価値や自身の行動を知ることができる。また、企業倫理を知ること、日常生活に置き換えて行動できる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の復習
	授業計画	オリエンテーション コーポレートガバナンスとは何か		授業計画	コーポレートガバナンス・コード② 基本原則 1・2
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	レポート提出⑨
2	事前学習	前回の復習	10	事前学習	前回の復習
	授業計画	会社とは何か 株主や役員とは何か		授業計画	コーポレートガバナンス・コード③ 基本原則 3・4
	事後学習	レポート提出②		事後学習	レポート提出⑩
3	事前学習	前回の復習	11	事前学習	前回の復習
	授業計画	コーポレートガバナンスにおけるステークホルダーの位置づけ		授業計画	コーポレートガバナンス・コード④ 基本原則 5
	事後学習	レポート提出③		事後学習	レポート提出⑪
4	事前学習	前回の復習	12	事前学習	前回の復習
	授業計画	企業と投資家の関わり①		授業計画	ケーススタディ
	事後学習	レポート提出④		事後学習	レポート提出⑫
5	事前学習	前回の復習	13	事前学習	今までの総復習
	授業計画	企業と投資家の関わり②		授業計画	試験前対策①
	事後学習	レポート提出⑤		事後学習	試験準備
6	事前学習	前回の復習	14	事前学習	今までの総復習
	授業計画	企業と投資家の関わり③		授業計画	試験前対策②
	事後学習	レポート提出⑥		事後学習	試験準備
7	事前学習	前回の復習	15	事前学習	試験準備
	授業計画	企業と投資家の関わり④		授業計画	定期試験
	事後学習	レポート提出⑦		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の復習			
	授業計画	コーポレートガバナンス・コード① 概要			
	事後学習	レポート提出⑧			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（課題・小テスト）>：30%

教科書 著者名
タイトル 資料を随時配布
出版社
参考書 著者名
タイトル 特になし
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	卒業演習Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
コーポレートガバナンスのコンプライアンスについて、重点的に学ぶ。近年、コンプライアンス違反が企業へ大きな影響を与えており、事例の中から私たちがどのようなことを行わなければならないかを学ぶ、社会に出てから困らないようにする。
達成目標
コンプライアンスの理解及び、企業人として、従業員として働くにあたり必要なコンプライアンスの重要性を理解する。
学修成果
企業倫理を理解し、企業としてステークホルダーにどのような影響を与えるのかを理解することができるようになる。また、自分がその立場に立った時に実践できるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の復習
	授業計画	コンプライアンスとは何か 概要		授業計画	ケーススタディ 個人情報
	事後学習	レポート提出①		事後学習	レポート提出⑨
2	事前学習	前回の復習	10	事前学習	前回の復習
	授業計画	ケーススタディ 不正会計①		授業計画	ケーススタディ 食品衛生
	事後学習	レポート提出②		事後学習	レポート提出⑩
3	事前学習	前回の復習	11	事前学習	前回の復習
	授業計画	ケーススタディ 不正会計②		授業計画	コンプライアンス違反への対処① 危機管理
	事後学習	レポート提出③		事後学習	レポート提出⑪
4	事前学習	前回の復習	12	事前学習	前回の復習
	授業計画	ケーススタディ 偽装事件①		授業計画	コンプライアンス違反への対処② 社員教育
	事後学習	レポート提出④		事後学習	レポート提出⑫
5	事前学習	前回の復習	13	事前学習	今までの総復習
	授業計画	ケーススタディ 偽装事件②		授業計画	試験前対策①
	事後学習	レポート提出⑤		事後学習	試験準備
6	事前学習	前回の復習	14	事前学習	今までの総復習
	授業計画	ケーススタディ 不正受給		授業計画	試験前対策②
	事後学習	レポート提出⑥		事後学習	試験準備
7	事前学習	前回の復習	15	事前学習	試験準備
	授業計画	ケーススタディ 労働環境①		授業計画	定期試験
	事後学習	レポート提出⑦		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の復習			
	授業計画	ケーススタディ 労働環境②			
	事後学習	レポート提出⑧			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（授業態度）>：30%

教科書 著者名
タイトル 資料を随時配布
出版社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ホスピタリティ経営論 I	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
ホスピタリティ概念を分析し明確にしたうえで、理論と事例研究を学ぶ。特に、経営者・リーダーがホスピタリティを唱えることで説明責任の所在を不明確にしてしまうケースが多い。本講義では、新しい時代に即したホスピタリティを学び、「滅私奉公」から「活私利他」の精神への変化を身に付けていく。
達成目標
サービスとホスピタリティの概念を混同せずに、ホスピタリティ概念の基本原則を理解し、ホスピタリティマネジメント理論の体系化を行えるようになる。
学修成果
「活私利他」の精神を学ぶことで、現代のホスピタリティを経営に生かし、ゲストや従業員に感動してもらえるスキルを身に付け、実行することができるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	イントロダクション・サービスについて		授業計画	ホスピタリティ概念マネジメントの基本原則と全体構造①
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
2	事前学習	前回の授業の見直し	10	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	サービスの基本的な特徴・サービスが生み出す価値		授業計画	ホスピタリティ概念マネジメントの基本原則と全体構造②
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
3	事前学習	前回の授業の見直し	11	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	サービスサイクル		授業計画	ホスピタリティ概念マネジメントの基本原則と全体構造③
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
4	事前学習	前回の授業の見直し	12	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	顧客満足の活動・ホスピタリティ概念		授業計画	ホスピタリティマネジメントの目的と対象について
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
5	事前学習	前回の授業の見直し	13	事前学習	今までの総復習
	授業計画	ホスピタリティに関する誤解		授業計画	試験前対策①
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験準備
6	事前学習	前回の授業の見直し	14	事前学習	今までの総復習
	授業計画	ホスピタリティの変遷・ホスピタリティ概念のルーツ		授業計画	試験前対策②
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験準備
7	事前学習	前回の授業の見直し	15	事前学習	試験準備
	授業計画	ホスピタリティの実践と価値創造的人間観について		授業計画	期末試験
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の授業の見直し			
	授業計画	ホスピタリティ概念の属性分析について			
	事後学習	授業の復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（レポート）>：30%

教科書 著者名
タイトル 資料を随時配布

参考書 出版社
著者名 吉原敬典
タイトル ホスピタリティマネジメントー活私利他の理論と事例研究ー
出版社 白桃書房

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ホスピタリティ経営論Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
ホスピタリティ概念を分析し明確にしたうえで、理論と事例研究を学ぶ。特に、経営者・リーダーがホスピタリティを唱えることで説明責任の所在を不明確にしてしまうケースが多い。本講義では、新しい時代に即したホスピタリティを学び、「滅私奉公」から「活私利他」の精神への変化を身に付けていく。
達成目標
サービスとホスピタリティの概念を混同せずに、ホスピタリティ概念の基本原則を理解し、ホスピタリティマネジメント理論の体系化を行えるようになる。
学修成果
「活私利他」の精神を学ぶことで、現代のホスピタリティを経営に生かし、ゲストや従業員に感動してもらえるスキルを身に付け、実行することができるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	イントロダクション・経営の本質とは		授業計画	自律性の発揮を促すホスピタリティマネジメント
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
2	事前学習	前回の授業の見直し	10	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	経営のエンジンとしてのホスピタリティ価値について		授業計画	ホスピタリティ経営について
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
3	事前学習	前回の授業の見直し	11	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	ホスピタリティ価値を支えるサービス価値について		授業計画	創造価値におけるネットワークの諸局面
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
4	事前学習	前回の授業の見直し	12	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	ホスピタリティマネジメントの定義		授業計画	事例研究（ハレクラニ沖縄）
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
5	事前学習	前回の授業の見直し	13	事前学習	今までの総復習
	授業計画	マネジメントの種類と課題・目標の種類		授業計画	試験前対策①
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験準備
6	事前学習	前回の授業の見直し	14	事前学習	今までの総復習
	授業計画	目的・目標とプロセス・結果の相互関係		授業計画	試験前対策②
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験準備
7	事前学習	前回の授業の見直し	15	事前学習	試験準備
	授業計画	質の経営への転換①		授業計画	期末試験
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の授業の見直し			
	授業計画	質の経営への転換②			
	事後学習	授業の復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（レポート）>：30%

教科書 著者名
タイトル 資料を随時配布
出版社

参考書 著者名 吉原敬典
タイトル ホスピタリティマネジメントー活私利他の理論と事例研究ー
出版社 白桃書房

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	会計学総論 I	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	篠崎 誠二		
実務経験 教員紹介			

講義概要
現代のビジネス・スキルに不可欠となっている簿記の知識をさらに一歩高め、なぜそのような会計処理を行うのかといった理由や会計処理の違いによって生じる長所、短所などを理解することにより、会計の基本から実務で活用する技術までを解説する。
達成目標
企業では、簿記のスキルだけでなく規則や法律の知識が必要になる。また、正しい報告を行うために適切な会計処理についてりかいし、真実な会計報告とは何かを理解できるようにする。
学修成果
財務諸表がどのように作成され、何を報告するのか、だれに報告するのかを確認し、なぜ必要なのかを理解できるようにする。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	予習
	授業計画	会計学とは 数量・単価に関する計算 個別法 先入先出法		授業計画	損益計算書の作成 勘定式と報告式 売上高の部
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
2	事前学習	予習	10	事前学習	予習
	授業計画	平均法（移動平均法 総平均法） 最終仕入原価法		授業計画	損益計算書の作成 売上原価 販売費 および一般管理費
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
3	事前学習	予習	11	事前学習	予習
	授業計画	売価還元法 商品評価損 企業会計 原則 継続性の原則		授業計画	損益計算書の作成 営業外損益 特別 損益項目
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
4	事前学習	予習	12	事前学習	予習
	授業計画	固定資産 取得原価 耐用年数 残 存価額 備忘価値 定額法 新定額法		授業計画	損益計算書の作成 総合問題演習 1 初級編
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
5	事前学習	予習	13	事前学習	予習
	授業計画	旧定率法 250%定率法 200%定率法 定率法の長所と短所		授業計画	損益計算書の作成 総合問題演習 1 中級編
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
6	事前学習	予習	14	事前学習	予習
	授業計画	級数法 生産高比例法 取替法 法 定耐用年数		授業計画	損益計算書の分析 収益性の分析 2 社比較
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
7	事前学習	予習	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	引当金の定義と種類 貸倒引当金 一般債権		授業計画	定期試験
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
8	事前学習	予習		事前学習	
	授業計画	貸倒懸念債権 破産更生債権等の引 当金設定		授業計画	
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	

評価方法 出席状況：40% 定期試験：50% <（課題）>：10%

教科書

著者名

タイトル

出版社

参考書

著者名

タイトル

出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	会計学総論Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	篠崎 誠二		
実務経験 教員紹介			

講義概要
現代のビジネス・スキルに不可欠となっている簿記の知識をさらに一歩高め、なぜそのような会計処理を行うのかといった理由や会計処理の違いによって生じる長所、短所などを理解することにより、会計の基本から実務で活用する技術までを解説する。
達成目標
企業では、簿記のスキルだけでなく規則や法律の知識が必要になる。また、正しい報告を行うために適切な会計処理についてりかいし、真実な会計報告とは何かを理解できるようにする。
学修成果
財務諸表がどのように作成され、何を報告するのか、だれに報告するのかを確認し、なぜ必要なのかを理解できるようにする。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	予習
	授業計画	貸借対照表の作成 簿記一巡の手続き 仕訳→貸借対照表		授業計画	会計学関連知識 法人税 法人税課税の概略
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
2	事前学習	復習	10	事前学習	予習
	授業計画	貸借対照表の作成 資産会計 PART 1		授業計画	会計学関連知識 法人税 申告調整に関する知識 1
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
3	事前学習	予習	11	事前学習	予習
	授業計画	貸借対照表の作成 資産会計 PART 2		授業計画	会計学関連知識 法人税 申告調整に関する知識 2
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
4	事前学習	予習	12	事前学習	予習
	授業計画	貸借対照表の作成 負債会計 PART 1		授業計画	会計学関連知識 法人税 申告調整に関する知識 3
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
5	事前学習	予習	13	事前学習	予習
	授業計画	貸借対照表の作成 純資産会計 PART 1		授業計画	会計学関連知識 所得税 所得税課税の概略
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
6	事前学習	予習	14	事前学習	予習
	授業計画	貸借対照表の作成 総合問題演習 1 初級編		授業計画	会計学関連知識 所得税 各種所得の計算 1
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
7	事前学習	予習	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	貸借対照表の作成 総合問題演習 1 中級編		授業計画	定期試験
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	講義資料の見直し
8	事前学習	予習		事前学習	
	授業計画	損益計算書の分析 安全性の分析 2 社比較		授業計画	
	事後学習	講義資料の見直し		事後学習	

評価方法 出席状況：40% 定期試験：50% <（課題）>：10%

教科書 著者名
タイトル
出版社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネス英語Ⅲ (T2)	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
The course is designed to teach learners how to use English effectively, developing them into successful global citizens.
達成目標
Learners gain competence in English as a means of international communication in a globalized world.
学修成果
Students can learn the basic vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	Describing places around the world – superlatives 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about favorites 1		授業計画	Making comparisons 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about favorites 2		授業計画	Making comparisons 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking about and describing physical appearance 1		授業計画	Asking for and expressing opinions 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking about and describing physical appearance 2		授業計画	Asking for and expressing opinions 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Talking about shopping and time expressions 1		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	Talking about shopping and time expressions 2		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Describing places around the world – superlatives 1			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%
 教科書 著者名 Carmella Lieske, Andrew Boon
 タイトル Timezones 2
 出版社 Cengage Learning
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネス英語Ⅲ (P1)	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	Everett Ofori		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標
Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果
Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	Making comparisons
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about likes and dislikes		授業計画	TED Don't eat the marshmallow! - Joachim de Posada
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Half a million secrets - Frank Warren		授業計画	Talking about availability
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Giving reasons		授業計画	Accepting and denying an invitation
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Magical houses, made of bamboo - Elora Hardy		授業計画	TED Why we laugh - Sophie Scott
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Agreeing and disagreeing		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	TED The amazing story of the man who gave us modern pain relief - Latif Nasser		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Asking about opinions			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%
 教科書 著者名 Nancy Douglas, James R. Morgan
 タイトル Perspectives 1
 出版社 Cengage Learning
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネス英語Ⅲ (P2)	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	Everett Ofori		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標
Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果
Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	TED Why I'm a weekday vegetarian
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking follow-up questions		授業計画	Job interviews
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED This app knows how you feel		授業計画	TED Not perfect resume
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking for and giving directions		授業計画	Review: Unit1- unit2
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Happy maps		授業計画	Review: Unit3- unit4
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Agreeing and disagreeing		授業計画	Review: Unit5
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	TED How I swam the North Pole		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Talking about hopes and goals			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%

教科書 著者名 Daniel Barber, Lewis Lansford, Amanda Jeffries

タイトル Perspectives 2

出版社 Cengage Learning

参考書

著者名

タイトル

出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネス英語Ⅳ (T2)	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
The course is designed to teach learners how to use English effectively, developing them into successful global citizens.
達成目標
Learners gain competence in English as a means of international communication in a globalized world.
学修成果
Students can learn the basic vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Expressing quantity - quantifiers 1		授業計画	Describing past experiences 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Expressing quantity - quantifiers 2		授業計画	Talking about future plans 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking for and giving advice 1		授業計画	Talking about future plans 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about daily routines and activities 1		授業計画	Talking about volunteering and charity events 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about daily routines and activities 2		授業計画	Talking about volunteering and charity events 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Asking for and giving directions 1		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	Asking for and giving directions 2		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Describing past experiences 1			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%
 教科書 著者名 Carmella Lieske, Andrew Boon
 タイトル Timezones 2
 出版社 Cengage Learning
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネス英語Ⅳ (P1)	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	Everett Ofori		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標
Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果
Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Giving advice 1		授業計画	TED The Wijsens - Our campaign to ban plastic bags in Vali
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Giving advice 2		授業計画	Talking about careers
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Reshma Saujani - Teach girls bravery, not perfection		授業計画	TED Ellen Macarthur - The surprising thing I learned sailing solo around the world
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Making suggestions		授業計画	Talking about pros and cons
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Making decisions		授業計画	TED Greg Gage - How to control someone else's arm with your brain
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	TED Tristram Stuart - The global food-waste scandal		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	How to persuade		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Persuasive speech			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%
 教科書 著者名 Nancy Douglas, James R. Morgan
 タイトル Perspectives 1
 出版社 Cengage Learning
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネス英語Ⅳ (P2)	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	Everett Ofori		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標
Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果
Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	TED The world's most boring tv
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Describing photos		授業計画	Explaining causes and reasons
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Deep sea diving		授業計画	TED Inside the mind
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Shopping for clothes		授業計画	Review: Unit6- unit7
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Grow your own clothes		授業計画	Review: Unit8- unit9
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Responding sympathetically		授業計画	Review: Unit10
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	TED Have a better conversation		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Asking and making recommendations			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%

教科書 著者名 Daniel Barber, Lewis Lansford, Amanda Jeffries

タイトル Perspectives 2

出版社 Cengage Learning

参考書

著者名

タイトル

出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語演習Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	菰田 有香		
実務経験 教員紹介	ブライダル業界にてジュエリー販売接客及び結婚式場への法人営業。 コールセンターでの店舗スタッフ対応。		

講義概要
日本語の表現力がつくと、丁寧さにおいても使い分けが要求されるようになる。学校やアルバイト先で使っている表現だけでなく社会的な場面で求められる話し方を身につけることによって、自分の気持ちを相手に伝える手段として対人関係の発展に必要な表現力を広げていくことができる。
達成目標
待遇表現を改めて学ぶことで、内容、場面・状況などを考慮した表現を選び、表現を使い分けられるようになる。また、日本語能力試験直前には対策授業も取り入れていく。
学修成果
接遇表現の違いを身につけ、敬語不安が減り、それぞれの立場や状況で期待されるコミュニケーションに対し自信が持てるようになる。日本語能力試験 N1 合格に向けて不足部分を補う。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	なし
	授業計画	表現確認、自分についての発表（指定テーマあり）		授業計画	日本語能力試験対策テスト・解説（文字語彙・文法）
	事後学習	語彙の確認		事後学習	復習
2	事前学習	語彙の確認	10	事前学習	読解問題
	授業計画	ウォームアップ		授業計画	日本語能力試験対策テスト・解説（読解）
	事後学習	復習		事後学習	復習
3	事前学習	語彙の確認	11	事前学習	語彙・文法復習
	授業計画	I 待遇表現と敬語（1. 待遇表現とは）		授業計画	日本語能力試験対策テスト・解説（聴解）
	事後学習	復習、まとめ		事後学習	復習
4	事前学習	語彙の確認	12	事前学習	復習
	授業計画	I 待遇表現と敬語（2. 敬語について）		授業計画	日本語能力試験対策テスト・解説（総合）
	事後学習	復習		事後学習	復習
5	事前学習	語彙の確認	13	事前学習	語彙の確認
	授業計画	II 様々な表現と使い方（ウォームアップ+1. 敬語表現①）		授業計画	II 様々な表現と使い方（3. 丁寧体と普通体の使い分け①）
	事後学習	復習		事後学習	復習
6	事前学習	語彙の確認	14	事前学習	語彙の確認
	授業計画	II 様々な表現と使い方（1. 敬語表現②）		授業計画	II 様々な表現と使い方（3. 丁寧体と普通体の使い分け②）
	事後学習	復習		事後学習	復習
7	事前学習	語彙の確認	15	事前学習	復習・試験準備
	授業計画	II 様々な表現と使い方（1. 敬語表現②+2. 授受表現①）		授業計画	期末試験
	事後学習	復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	語彙の確認			
	授業計画	II 様々な表現と使い方（2. 授受表現②）			
	事後学習	復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <（平常点）>：10%

教科書 著者名 小川誉子、前田直子
タイトル 日本語文法演習 敬語を中心とした対人関係の表現－待遇表現－
出版社 スリーエーネットワーク
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語演習Ⅳ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	菰田 有香		
実務経験 教員紹介	ブライダル業界にてジュエリー販売接客及び結婚式場への法人営業。 コールセンターでの店舗スタッフ対応。		

講義概要
日本語の表現力がつくると、丁寧さにおいても使い分けが要求されるようになる。学校やアルバイト先で使っている表現だけでなく社会的な場面で求められる話し方を身につけることによって、自分の気持ちを相手に伝える手段として対人関係の発展に必要な表現力を広げていくことができる。
達成目標
待遇表現を改めて学ぶことで、内容、場面・状況などを考慮した表現を選び、表現を使い分けられるようになる。また、日本語能力試験直前には対策授業も取り入れていく。
学修成果
接遇表現の違いを身につけ、敬語不安が減り、それぞれの立場や状況で期待されるコミュニケーションに対し自信が持てるようになる。日本語能力試験 N1 合格に向けて不足部分を補う。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	復習
	授業計画	Ⅲ 待遇表現が用いられる場面 (1. 依頼. 誘いと承諾①②)		授業計画	日本語能力試験対策テスト・解説 (総合)
	事後学習	復習		事後学習	復習
2	事前学習	語彙の確認	10	事前学習	語彙の確認
	授業計画	Ⅲ 待遇表現が用いられる場面 (1. ③④+2. ①②③)		授業計画	Ⅲ 待遇表現が用いられる場面 (5. ①②)
	事後学習	復習		事後学習	復習
3	事前学習	語彙の確認	11	事前学習	総合演習 I
	授業計画	Ⅲ 待遇表現が用いられる場面 (3. ①②)		授業計画	総合演習 I 使い方について考える
	事後学習	復習		事後学習	復習
4	事前学習	語彙の確認	12	事前学習	総合演習 II
	授業計画	Ⅲ 待遇表現が用いられる場面 (3. ③④)		授業計画	総合演習 II 短いメッセージの使い方
	事後学習	復習		事後学習	復習
5	事前学習	語彙の確認	13	事前学習	総合演習 III
	授業計画	Ⅲ 待遇表現が用いられる場面 (4. ①②)		授業計画	総合演習 III 実戦練習①
	事後学習	復習		事後学習	復習
6	事前学習	日本語能力試験の勉強	14	事前学習	語彙の確認
	授業計画	日本語能力試験対策テスト・解説 (文字語彙・文法)		授業計画	総合演習 III 実戦練習②
	事後学習	復習		事後学習	復習
7	事前学習	読解問題	15	事前学習	復習・試験準備
	授業計画	日本語能力試験対策テスト・解説 (読解)		授業計画	期末試験
	事後学習	復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	語彙・文法復習			
	授業計画	日本語能力試験対策テスト・解説 (聴解)			
	事後学習	復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% < (平常点) >：10%

教科書 著者名 小川誉子、前田直子
タイトル 日本語文法演習 敬語を中心とした対人関係の表現ー待遇表現ー
出版社 スリーエーネットワーク
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	基本情報技術 I	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	滝口 直樹		
実務経験 教員紹介	IT インストラクター、情報処理試験講師、ライター、Web ディレクター。現在は、主に明治大学非常勤講師、専門学校非常勤講師、企業研修講師を中心に従事。		

講義概要
情報処理技術者試験「IT パスポート」の内容を中心に、コンピュータのしくみ、ネットワークの基本を学びます。また、時事問題（ニュースや技術動向）を随時取り上げて、社会の変化に対する感性を養い、DX に対応できる人材を目指します。
達成目標
コンピュータのしくみやクライアントサーバシステム、ネットワークの技術などビジネス現場における IT 活用やシステム運用に必要な知識や振る舞いを習得する。
学修成果
コンピュータのしくみを理解して、ビジネスで IT サービスを活用するために必要な環境を整える知識を身につける。ネットワークのしくみを理解し、ビジネスでインターネットの活用などにつなげる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	小テストに向けての総復習
	授業計画	「ガイダンス」「コンピュータの基礎」 コンピュータの分類		授業計画	「小テスト・解説」コンピュータシステムの 小テストおよび解説
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テストの見直し
2	事前学習	なし	10	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「コンピュータの基礎」五大装置（五 大機能）、コンピュータの分類		授業計画	「ネットワークの基本」 ネットワークの種類
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
3	事前学習	テキストの予習	11	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「CPU」 演算・制御の役割、CPU の内部構造		授業計画	「LAN の構成」LAN 構成機器（モデム・ ルータ・ハブ等）の理解
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
4	事前学習	テキストの予習	12	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「メモリ」 RAM と ROM、HDD、外部メディア		授業計画	「インターネットのしくみ」 インターネット技術（TCP/IP）
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
5	事前学習	テキストの予習	13	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「入出力装置」キーボード、マウス、 モニタ、プリンタ		授業計画	「インターネットサービス」 WWW・eメール・ソーシャルメディア
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
6	事前学習	テキストの予習	14	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「ソフトウェア」OS の種類と役割、ア プリケーションソフトウェア		授業計画	「IoT」 IoT の定義と社会変化
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
7	事前学習	テキストの予習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	「システム」システム構成、クライ アントサーバシステム		授業計画	定期試験
	事後学習	テキストの復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	テキストの予習			
	授業計画	「システム運用」多重化、バックアッ プ、非常時対策など			
	事後学習	試験の振り返り			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（平常点）>：30%

教科書	著者名	滝口 直樹
	タイトル	ゼロからはじめる IT パスポートの教科書
	出版社	とりの書房
参考書	著者名	
	タイトル	
	出版社	

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	基本情報技術Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	滝口 直樹		
実務経験 教員紹介	IT インストラクター、情報処理試験講師、ライター、Web ディレクター。現在は、主に明治大学非常勤講師、専門学校非常勤講師、企業研修講師を中心に従事。		

講義概要
情報処理技術者試験「IT パスポート」の内容を中心に、企業の仕組み、法務、経営戦略、事業戦略、経営管理などを学びます。また、時事問題（ニュースや技術動向）を随時取り上げて、社会の変化に対する感性を養います。
達成目標
ビジネス現場におけるシステムの役割を理解し、システム運用者として必要な知識や振る舞いを習得する。企業における IT 戦略の位置づけや将来性について理解し、具体的なシステムの活用イメージを理解する。
学修成果
企業活動の基本から情報システム戦略にまたがる IT を活用したビジネスの土台となる知識を得る。また、有効なシステムを手に入れるために必要な考え方や手法を理解する。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「企業活動」 企業活動の目的、経営資源等		授業計画	「事業戦略」 事業戦略、事業戦略策定の流れ
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
2	事前学習	テキストの予習	10	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「企業の仕組み」 経営目標、CSR、PDCA		授業計画	「戦略目標の策定」 戦略目標策定のための情報分析手法
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
3	事前学習	テキストの予習	11	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「経営戦略」 BC、HRM、人材育成		授業計画	「経営分析手法」 SWOT 分析、PPM、3C 分析
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
4	事前学習	テキストの予習	12	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「業務分析 1」オペレーションズリサーチ、各種グラフ		授業計画	「問題解決手法」 RFM 分析、フィッシュボーンチャート
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
5	事前学習	テキストの予習	13	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「業務分析 2」 PRET、管理図、レーダーチャート		授業計画	「経営管理」 CRM、SCM、VM
	事後学習	テキストの復習		事後学習	0
6	事前学習	テキストの予習	14	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「法務 1」著作権法、知的財産権関連法、不正競争防止法		授業計画	「経営管理」 VCM、ナレッジマネジメント、QC
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
7	事前学習	テキストの予習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	「法務 2」労働関連法規、契約関連法規、IT 関連法規		授業計画	定期試験
	事後学習	テキストの復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	テストに向けての総復習			
	授業計画	「小テスト・解説」企業と法務分野の小テストおよび解説			
	事後学習	テストの見直し			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（平常点）>：30%

教科書 著者名 滝口 直樹
タイトル ゼロからはじめる IT パスポートの教科書
出版社 とりい書房

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	貿易実務 I	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	高橋 靖治		
実務経験 教員紹介	輸出輸入業務に 38 年間従事、ジェトロ等で貿易実務・貿易英語の講師経験 26 年間		

講義概要
貿易取引は、国際的なモノ、サービスの売買取引である。貿易業務が、どんな流れで、どんな方法で行われているのか、それぞれの業務がどういう意味を持っているのかを説明する。経済連携協定、売買契約書、代金決済と信用状、貨物の運送、貨物海上保険、輸出入手続きや関税のはたらきなど。
達成目標
貿易業務にたずさわる際に必要な基本的な貿易用語を理解すること。売買取引や輸出入の手続きの意味や考え方を理解すること。現実の場面に適用できる応用力を身につけること。
学修成果
貿易業務に必要な基本的な事柄を理解し、身につけること。国際的な売買取引や輸出入の手続きを理解し、書類に現れる貿易用語を理解し、書類を理解できる応用力を身につけること。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	貿易取引とは。貿易取引は、だれが何のためにおこなうのか。		授業計画	売買契約の成立（取引条件の合意）。売買契約書の作成。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
2	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	10	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	貿易取引の流れ。輸出取引の流れ。輸入取引の流れ。		授業計画	インコタームズ（売買契約における取引条件）（その 1）
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
3	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	11	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	貿易取引のしくみ。貿易取引と国内取引。ことば、商慣習、通貨。		授業計画	インコタームズ（売買契約における取引条件）（その 2）
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
4	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	12	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	貿易取引のルール。輸出国のルール。輸入国のルール。		授業計画	輸出の規制。輸入の規制。外国為替および外国貿易法。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
5	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	13	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	WTO 世界貿易機関。FTA 自由貿易協定。EPA 経済連携協定。		授業計画	代金の決済。為替とはなにか。送金為替。取立為替。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
6	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	14	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	ワシントン条約。モンテリオール議定書。ウィーン売買条約。		授業計画	荷為替信用状（その 1）。信用状とはなにか。信用状のしくみ。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
7	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	15	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	市場調査（取引相手のニーズを調べる）。カントリーリスク。		授業計画	定期試験。これまでに勉強したことを復習し、確認する。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	教科書の該当ページを読むこと		事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	取引相手を探す。信用調査。取引の勧誘、引き合い、申し込み、承諾。		授業計画	定期試験。これまでに勉強したことを復習し、確認する。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	試験の振り返り

評価方法 出席状況：50% 定期試験：50% <学習態度>：出席状況に加味%

教科書 著者名 高橋靖治
タイトル 貿易のしくみと実務
出版社 同文館出版株式会社

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	貿易実務Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	高橋 靖治		
実務経験 教員紹介	輸出輸入業務に 38 年間従事、ジェトロ等で貿易実務・貿易英語の講師経験 26 年間		

講義概要
貿易取引は、国際的なモノ、サービスの売買取引である。貿易業務が、どんな流れで、どんな方法で行われているのか、それぞれの業務がどういう意味を持っているのかを説明する。貨物の運送、コンテナ輸送、運送書類、貨物海上保険、輸出入通関手続き、関税、外国為替など。
達成目標
貿易業務にたずさわる際に必要な基本的な貿易用語を理解すること。売買取引や輸出入の手続きの意味や考え方を理解すること。現実の場面に適用できる応用力を身につけること。
学修成果
貿易業務に必要な基本的な事柄を理解し、身につけること。国際的な売買取引や輸出入の手続きを理解し、書類に現れる貿易用語を理解し、書類を理解できる応用力を身につけること。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	荷為替信用状（その 2）。信用状の開設。信用状の種類。		授業計画	貨物海上保険（3）。英文貨物海上保険証券を読む。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
2	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	10	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	貿易貨物の運送。海上運送、個品運送、用船運送、定期船、不定期船。		授業計画	貿易保険（非常危険と信用危険）。PL 保険。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
3	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	11	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	コンテナ輸送。在来船とコンテナ船。コンテナターミナル。		授業計画	輸出通関手続き。原則的な輸出通関手続きと特定輸出通関手続き。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
4	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	12	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	船荷証券（1）。船荷証券のはたらきと種類。船荷証券の危機。		授業計画	輸入通関手続き。原則的な輸入通関手続きと特例輸入通関手続き。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
5	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	13	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	船荷証券（2）。船荷証券を読む。荷送人、荷受人、到着貨物通知先。		授業計画	関税（輸入税）。関税率の種類。一般特恵関税。FTA 特恵関税。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
6	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	14	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	航空運送と国際複合運送。航空運送状。国際複合運送証券。		授業計画	外国為替。外国為替取引。外国為替市場。外国為替と内国為替。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	教科書の該当ページを再読する
7	事前学習	教科書の該当ページを読むこと	15	事前学習	教科書の該当ページを読むこと
	授業計画	貨物海上保険（1）。売買条件と保険。保険金額と保険料率。保険料。		授業計画	定期試験（これまでに勉強したことを復習し確認する）。
	事後学習	教科書の該当ページを再読する		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	教科書の該当ページを読むこと			
	授業計画	貨物海上保険（2）。英文貨物海上保険証券。担保危険とてん補の範囲。			
	事後学習	教科書の該当ページを再読する			

評価方法 出席状況：50% 定期試験：50%

教科書 著者名 高橋靖治
タイトル 貿易のしくみと実務
出版社 同文館出版株式会社

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	財務分析 I	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	篠崎 誠二		
実務経験 教員紹介			

講義概要
本講義「財務分析 I」では、簿記の講義や会計学の講義で学習した内容をさらに進めた位置づけとして捉え、財務分析に必要な財務諸表の見方を学習する。同時に、上場会社で実際に行われている収益性分析、安全性分析およびキャッシュフロー分析を理解し、基本的な企業分析ができることを目標とする。
達成目標
収益性分析の 6 つの指標、安全性分析の 6 つの指標およびキャッシュフロー分析の 3 つの指標がすべて計算することができるよう、演習を取り入れ、目標が達成できるように学習する。
学修成果
財務分析の基礎を理解し、企業の方向性を見出せる知識が付くことが望ましい。また、事務改善における企業のやるべきことをいろいろな立場で考えられるようにする。

授業計画

1	事前学習	簿記で学習した貸借対照表の復習	9	事前学習	5 限目の内容を読んでおく
	授業計画	貸借対照表について、財務分析での見方を学習する		授業計画	企業分析①（安全性分析の分析手法を学ぶ①）
	事後学習	貸借対照表の見方を理解する		事後学習	安全性分析手法を理解する
2	事前学習	簿記で学習した損益計算書の復習	10	事前学習	9 限目の内容を読んでおく
	授業計画	損益計算書について、財務分析での見方を学習する		授業計画	企業分析②（安全性分析の分析手法を学ぶ②）
	事後学習	損益計算書の見方を理解する		事後学習	安全性分析手法を理解する
3	事前学習	1 限目の内容を読んでおく	11	事前学習	8 限目の内容を読んでおく
	授業計画	安全性分析①について学習する		授業計画	企業分析③（収益性分析の分析手法を学ぶ①）
	事後学習	3 つの分析指標を理解する		事後学習	収益性分析手法を理解する
4	事前学習	3 限目の内容を読んでおく	12	事前学習	11 限目の内容を読んでおく 予習
	授業計画	安全性分析②について学習する		授業計画	企業分析④（収益性分析の分析手法を学ぶ②）
	事後学習	3 つの分析指標を理解する		事後学習	収益性分析手法を理解する
5	事前学習	3 限目と 4 限目の内容を読んでおく	13	事前学習	事前資料を読んでおく
	授業計画	安全性分析の総復習		授業計画	キャッシュフロー計算書について学習する
	事後学習	6 つの安全性分析指標の総復習		事後学習	仕組みを理解する
6	事前学習	2 限目の内容を読んでおく	14	事前学習	13 限目の資料を読んでおく
	授業計画	収益性分析①について学習する		授業計画	キャッシュフロー計算書の分析手法について学習する
	事後学習	3 つの分析指標を理解する		事後学習	3 つの指標を理解する
7	事前学習	6 限目の内容を読んでおく	15	事前学習	1 限目から 12 限目までの内容確認
	授業計画	収益性分析②について学習する		授業計画	定期試験
	事後学習	3 つの分析指標を理解する		事後学習	定期試験の見直し
8	事前学習	6 限目と 7 限目の内容を読んでおく			
	授業計画	収益性分析の総復習			
	事後学習	6 つの収益性分析指標の総復習			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：50% <（課題）>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	財務分析Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	篠崎 誠二		
実務経験 教員紹介			

講義概要
本講義「財務分析Ⅱ」では、「財務分析Ⅰ」で学習した内容をさらに進めた位置づけとして捉えた収益性分析および安全性分析について学習する。と同時に、株式価値を算定するために行われている 1 株あたりの分析指標についても学習する。これにより、実際の企業分析ができるようにすることを目標とする。
達成目標
収益性分析は利益率と回転率に分解し、安全性分析は損益分岐点分析を学習するとともに、PER と PBR などの計算できるように、演習を取り入れ、目標が達成できるようにする。
学修成果
実際の企業を分析し、企業間比較や年度比較・業種間比較など分析し、現在の企業の財務状況を把握できることを目的とする。できれば株価との繋がりも理解できるようにする。

授業計画

1	事前学習	財務分析Ⅰの収益性分析の復習	9	事前学習	8 限目の内容を読んでおく
	授業計画	収益性分析の復習と資本利益率を学習する		授業計画	収益性分析②（収益性分析の分析手法を学ぶ②）
	事後学習	分解の意味を理解する		事後学習	収益性分析手法を理解する
2	事前学習	1 限目の内容を読んでおく	10	事前学習	8 限目と 9 限目の内容を読んでおく
	授業計画	売上高利益率を学習する		授業計画	収益性分析③（収益性分析の分析手法を学ぶ③）
	事後学習	4 つの分析指標を理解する		事後学習	収益性分析手法を理解する
3	事前学習	1 限目の内容を読んでおく	11	事前学習	損益計算書の内容確認
	授業計画	回転率①を学習する		授業計画	安全性分析①（損益分岐点分析を学習する）
	事後学習	3 つの分析指標を理解する		事後学習	変動費と固定費の分解を理解する
4	事前学習	3 限目の内容を読んでおく	12	事前学習	11 限目の内容を読んでおく
	授業計画	回転率②と回転期間を学習する		授業計画	安全性分析②（損益分岐点分析を学習する）
	事後学習	4 つの分析指標を理解する		事後学習	3 つの分析指標を理解する
5	事前学習	3 限目と 4 限目の内容を読んでおく	13	事前学習	財務諸表の内容確認
	授業計画	総資本利益率と分解を学習する		授業計画	1 株あたり分析①（株式投資の分析指標を学ぶ）
	事後学習	分解の意味を理解する		事後学習	4 つの分析指標を理解する
6	事前学習	5 限目の内容を読んでおく	14	事前学習	キャッシュフロー計算書の内容確認
	授業計画	自己資本利益率と分解を学習する		授業計画	1 株あたり分析②（株式投資の分析指標を学ぶ）
	事後学習	財務レバレッジを理解する		事後学習	講義資料の見直し
7	事前学習	6 限目の内容を読んでおく	15	事前学習	予習
	授業計画	自己資本比率の復習		授業計画	定期試験
	事後学習	3 つの分解の意味を理解する		事後学習	定期試験の見直し
8	事前学習	1 限目から 7 限目までの内容確認			
	授業計画	収益性分析①（収益性分析の分析手法を学ぶ①）			
	事後学習	収益性分析手法を理解する			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：50% <（課題）>：10%

教科書 著者名
タイトル
出版社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	企業リサーチⅠ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	町 隆美		
実務経験 教員紹介	印刷会社の営業		

講義概要
本講義は、3つの分野に分けて進める。①日本企業の特徴について学ぶ②代表的な業界について、業界分析を行う③個別企業について分析する。特に③に関しては、グループワークで、プレゼン発表までを担当する
達成目標
学生自身が就職活動を行う際に必要となる「企業研究」ができるようになる。また、その企業が属している業界についても理解できるようになる。
学修成果
自身がエントリーする企業について、自分自身で研究ができ、就職先として検討できるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前配布の漢字チェック
	授業計画	オリエン・日本企業の特徴(終身雇用・年功制度・企業内組合)		授業計画	流通業界(小売業・ホームセンター)・漢字テスト
	事後学習	ノートの整理		事後学習	テキスト該当箇所を読む
2	事前学習	前回授業のポイントを整理する	10	事前学習	事前配布の漢字チェック
	授業計画	新卒一括採用(日本の就活)・マルチタスク重視		授業計画	流通業界(小売業・外食)・漢字テスト
	事後学習	ノートの整理		事後学習	テキスト該当箇所を読む
3	事前学習	前回授業のポイントを整理する	11	事前学習	興味のある業界をピックアップ
	授業計画	ジョブローテーション・組織内キャリアアップ・集団成果主義		授業計画	個別企業についてどうやって調べるか(企業理念・財務状況など)
	事後学習	ノートの整理		事後学習	候補企業を調べる
4	事前学習	小テスト勉強	12	事前学習	自分が担当する企業を決める
	授業計画	日本企業の特徴について復習・小テスト		授業計画	グループ分け・グループワーク①
	事後学習	ノートの整理		事後学習	特になし
5	事前学習	事前配布の漢字チェック	13	事前学習	担当箇所を調査する
	授業計画	第2部業界研究・ホテル業界①(市場規模・業界概要)		授業計画	グループ分け・グループワーク②
	事後学習	テキスト該当箇所を読む		事後学習	特になし
6	事前学習	漢字テストの練習	14	事前学習	プレゼン準備
	授業計画	流通業界(小売業・スーパー)・漢字テスト		授業計画	プレゼンテーション
	事後学習	テキスト該当箇所を読む		事後学習	振り返り
7	事前学習	事前配布の漢字チェック	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	流通業界(小売業・コンビニ)・漢字テスト		授業計画	期末試験
	事後学習	テキスト該当箇所を読む		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	事前配布の漢字チェック			
	授業計画	流通業界(小売業・家電量販店)・漢字テスト			
	事後学習	テキスト該当箇所を読む			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：40% <(漢字テスト等)>：40%

教科書 著者名 東洋経済新聞社
タイトル 会社四季報 業界地図 2022
出版社 東洋経済新聞社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	課程演習 I	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	高橋 雅巳		
実務経験 教員紹介	証券会社におけるコンサルティング営業及び社会人を対象としたファイナンシャルプランナー資格取得講座の運営		

講義概要
我々の最も身近な税金の一つである「所得税」についての知識と計算スキルについて学びます。所得税の基本である「10 種類の所得」分類と計算方法、所得控除、税額控除などの各種控除と、所得税の納付税額の計算まで、所得税の一連の計算方法について講義します。
達成目標
多種多様な個人所得を 10 種類の所得に分類することができ、その 10 種類の所得について、所得金額の計算式に従って計算ができることを目標とします。
学修成果
所得税の概要を理解した上で、身近な給与所得の課税方法や年末調整、確定申告などの手続きができるようになります。他の種類の所得については所得分類と金額の計算が可能となります。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	所得税の概要と所得税の仕組み、所得税の基本的な計算について		授業計画	所得の分類と各種所得金額の計算⑥（給与所得、退職所得）
	事後学習	簿記検定試験について We b 調査		事後学習	講義ノート整理
2	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	10	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	10 種類の所得分類（利子所得～雑所得）と非課税所得について		授業計画	所得の分類と各種所得金額の計算⑦（山林所得、譲渡所得①）
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	課題の実施とサブノートの復習
3	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	11	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	課税方法（総合課税・分離課税）の違い、申告・徴収方法等		授業計画	所得の分類と各種所得金額の計算⑧（譲渡所得②）
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
4	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	12	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	所得の分類と各種所得金額の計算①（利子所得、配当所得①）		授業計画	所得の分類と各種所得金額の計算⑨（一時所得、雑所得）
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
5	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	13	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	所得の分類と各種所得金額の計算②（配当所得②、不動産所得①）		授業計画	10 種類の所得の総まとめと課税標準の計算①
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
6	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	14	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	所得の分類と各種所得金額の計算③（不動産所得②）		授業計画	10 種類の所得の総まとめと課税標準の計算②
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
7	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	15	事前学習	定期試験受験のための総復習
	授業計画	所得の分類と各種所得金額の計算④（事業所得①）		授業計画	単位取得のため、及び学習効果と到達度確認のための定期試験の実施
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	定期試験受験後の自己評価
8	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読			
	授業計画	所得の分類と各種所得金額の計算⑤（事業所得②）			
	事後学習	講義ノート整理			

評価方法 出席状況：25% 定期試験：50% <（課題・小テスト）>：25%

教科書	著者名	全国経理教育協会編
	タイトル	令和 4 年版 入門税法
	出版社	清文社
参考書	著者名	
	タイトル	
	出版社	

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	課程演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	国際貿易コース		
講師名	高橋 雅巳		
実務経験 教員紹介	証券会社におけるコンサルティング営業及び社会人を対象としたファイナンシャルプランナー資格取得講座の運営		

講義概要
我々の最も身近な税金の一つである「所得税」についての知識と計算スキルについて学びます。課程演習Ⅰで学習した続きとして、所得控除、税額控除、所得税の納付税額の計算まで、所得税の一連の計算方法や確定申告について講義します。また、所得税以外の税金の概要についても講義します。
達成目標
所得税の一連の計算における所得控除額の計算、納付税額の計算についての実践的なスキル習得と申告納税制度や源泉徴収などの仕組みの理解を目標とします。
学修成果
所得税の一連の計算や、給与所得者の年末調整、医療費控除や寄付金控除などの所得控除を受けるための確定申告手続きが独力で可能となります。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	課程演習Ⅰで学習した、所得分類と各種所得金額の計算の総復習		授業計画	各種税額控除の意義の計算（例題の演習と解答解説）
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
2	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	10	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	所得控除額の計算①（所得控除額の概要、雑損控除、医療費控除）		授業計画	納付税額の計算（例題の演習と解答解説）
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
3	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	11	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	所得控除額の計算②（生命保険料控除、地震保険料控除）		授業計画	所得税の申告、納付の手続、その他の手続等
	事後学習	課題の実施とサブノートの復習		事後学習	講義ノート整理
4	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	12	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	所得控除額の計算③（社会保険料控除、寄付金控除）		授業計画	確定申告実務（確定申告 Web サイトの紹介、利用方法について）
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
5	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	13	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	所得控除額の計算④（障害者控除、ひとり親控除、勤労学生控除）		授業計画	租税概論①（税金の目的、納税義務者、税金の分類）
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
6	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	14	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読
	授業計画	所得控除額の計算⑤（配偶者控除、扶養控除、基礎控除）		授業計画	租税概論②（税金の体系、法人税・相続税の概要）
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	講義ノート整理
7	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読	15	事前学習	定期試験受験のための総復習
	授業計画	課税総所得金額の計算の総合演習①（例題の演習と解答解説）		授業計画	単位取得のため、及び学習効果と到達度確認のための定期試験の実施
	事後学習	講義ノート整理		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	事前配布プリントの該当箇所通読			
	授業計画	課税総所得金額の計算の総合演習②（例題の演習と解答解説）			
	事後学習	講義ノート整理			

評価方法 出席状況：25% 定期試験：50% <（課題・小テスト）>：25%

教科書 著者名 全国経理教育協会編
タイトル 令和4年版 入門税法
出版社 清文社

参考書 著者名
タイトル
出版社

